

子育て講座 聖書から理解する子育てについて  
「一人一人を大切にする」

2022.7. 20

本日の聖書の言葉

マタイ 22 章 37、39 節「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。」「隣人を自分のように愛しなさい。」

1. キリスト教保育とは何か

講座の最初に当園の根幹であるキリスト教について理解して頂く。保護者よりキリスト教各派の違いについて前回質問があったため、今回はキリスト教に3つのグループについての説明も行った。

・キリスト教保育…聖書に基づいて人格形成を行う。当園は決して信仰を強要することなく、聖書に基づいて「大いなる存在を信じる事の大切さ」、「自分の愛する事」、「他者を自分と同様に愛する事の大切さ」の中心に人格形成を行う。なぜならば、神様の愛、他者の愛を知り、自らを心から受容する事のできる子どもたちは、与えられた賜物を大きく花開かせる事ができる。また、培った力を自分の為だけではなく、他者のために用いる事ができるからである。

当園においては子どもたち一人一人をかけがえのない者として心を込めて愛する事を大切にす。多くの愛を知った子どもたちは、将来愛の人となり、決して将来悪い事は行わないと信じるからである。

2. キリスト教3派について

・キリスト教3派とはプロテスタント、カトリック、正教会の事である。

キリスト教は11世紀に二つに分裂した。その原因は画像論争である。西方の教会が聖像、聖画を大切に始めたのを契機に、東西の教会の間で論争が起こった。東方の教会はこれを偶像崇拜だとし決して認めなかった。この結果、キリスト教は東西に分裂し、西は後にローマカトリック教会になり、東は後に正教会となった。16世紀墮落したローマカトリック教会（贖宥状など）に対してマルティンルターは抗議分を提出する。これをきっかけに、ローマカトリック教会からプロテスタント教会は分裂した。